昭和 29 ～ 32 年

＜その他＞

1．市制施行後のできごと

昭和 29 年（1954 年）

4．1 常滑町、鬼崎町、西浦町、大野町、三和村が合併、常滑市制を施行。市役所の位置が南屋敷 39 番地（現 本町 2-237）に定められ、各旧町村役場は市役所出張所となる
町村会議員は市議会議員となる（任期は1年延長）
常滑モーターボート競走施行組合が常滑市営となる

25 第1回市長選挙執行、伊奈長三郎氏が無投票当選し、初代市長就任

5.10 広報とこなめ第1号発刊

11．1 市制施行祝賀記念式典を開催

昭和 30 年（1955 年）

3.27 市長選挙執行、滝田次郎氏が無投票当選し、二代市長就任

30 初の市議会議員一般選挙執行（投票率 91.98%、立候補者 51 人）

6．1 市章制定

7.27 し尿汲取りの業者委託を開始

9．1 西浦中保育園開園

10．1 市婦人会連絡協議会 発足

昭和 31 年（1956 年）

1.31 多屋地内に市営住宅 22 戸竣工

4．1 各地区消防団を統合（17 分団が新たに編成）

28 三和東幼稚園を設置

5.12 市観光協会 発足

26 市防犯協会 発足

8.10 大野、西之口、小倉地区簡易水道工事竣工

20 市社会教育審議会 発足

昭和 32 年（1957 年）

3.31 小鈴谷町（大谷、小鈴谷、広目、坂井地区）が常滑市に合併
旧小鈴谷町役場が市役所出張所となる

4．5 市遺族会連合会 発足

5.15 坂井地区の児童教育を上野間小学校に委託（常滑市、美浜町

学校組合設置）
9. 1 全市域を対象に国民健康保険事業を開始
11.19 鬼崎漁港竣工

昭和 33 年（1958 年）

1.15 全市統一成人式 初開催
3.14 都市計画用途地域および準防火地域の指定を受ける
4.15 榎戸簡易水道竣工
9. 1 三和・大野中学校を統合し、青海中学校を設立
12.20 鯉江新開公有水面埋立工事竣工（昭和 27 年度着工）

昭和 34 年（1959 年）

1.23 市営火葬場業務を開始
3.20 市長、市議会議員一般選挙執行
（投票率 92.26%、立候補者－市長2人、市議会議員 33 人）
27 市長に久田慶三氏就任
4. 1 第1次ガス事業として常滑、多屋、樽水地区に都市ガスの供給を開始
28 常滑市民病院竣工
5. 1 市民病院開院
8. 9 市営火葬場の竣工により、市内各旧火葬場を廃止
9.26 伊勢湾台風で全市域に大被害（災害救助法発令）

被害状況	戸数	被災者数等
死者	－	13 人
重傷者	－	21 人
軽傷者	－	327 人
家屋流失	48 戸	211 人
家屋全壊	210 戸	927 人
家屋半壊	737 戸	3,601 人
床上浸水	1,527 戸	7,696 人
床下浸水	2,410 戸	12,224 人
計	4,932 戸	25,020 人
応急仮設住宅		82 戸建設
罹災者救助費総額		19,149,740 円
罹災者見舞金総額		12,444,704 円
計		31,594,444 円

11. 4 新市建設の功労により、常滑市が内閣総理大臣賞を受賞
10 青海中学校鉄筋コンクリート2階建校舎、2棟竣工
12.22 伊勢湾台風による被害のため、一時中止していた競艇事業を再開

昭和 35 年（1960 年）

4. 1 三和東・三和南小学校を統合し、三和小学校を設立
大野・三和西小学校を統合し、大野小学校を設立
7.28 北条大橋奥の埋立が決定

昭和 36 年（1961 年）

1.26 旧常滑、多屋、榎戸、大野各簡易水道組合を市営水道に統合
3.31 西浦北小学校鉄筋校舎竣工
4.28 有線放送施設竣工
6.19 大曽開発第1期工事起工
25 愛知用水が通水
26 集中豪雨全市を襲う

被害状況	戸数	被災者数等
家屋全壊	8 戸	41 人
家屋半壊	46 戸	225 人
床上浸水	388 戸	1,994 人
床下浸水	2,118 戸	9,429 人
計	2,560 戸	11,689 人
罹災者救助費総額		2,759,948 円
罹災者見舞金総額		1,120,749 円
計		3,880,697 円

7.24 中部知多衛生組合発足（し尿処理）
25 集中豪雨による市税減免条例を制定
8. 1 市民病院隔離病舎および、看護婦宿舎竣工
10.10 伊奈長三郎氏寄付による陶芸研究所竣工
11. 1 三和西保育園を開設
12. 8 県営水道久米浄水場竣工
20 県営水道大谷浄水場竣工

昭和 37 年（1962 年）

2.20 県営愛知用水上水道による給水を開始
4. 1 三和南幼稚園を設置

7.20 市営プール竣工
9.11 常滑武豊衛生組合発足（ごみ処理）
15 都市計画事業多屋南部排水ポンプ場竣工
12.10 議員定数を 30 人とする定数減少条例を可決
中郷・鯉江新開公有水面埋立工事竣工
20 保示樽水公有水面埋立工事竣工
苅屋、大野、鬼崎漁港高潮対策工事竣工

昭和 38 年（1963 年）

1.17 知多西少年補導委員会が発足
3.21 名鉄常滑線、大野～西之口間複線化開通
坂井児童教育の美浜町委託を解消し、スクールバスを購入運行（小鈴谷北小）
4. 1 西浦、小鈴谷両中学校を統合し、南陵中学校を設置
坂井保育園を開設
30 市長、市議会議員一般選挙執行
（投票率 92.74%、立候補者－市長2人、市議会議員 37 人）、市長に久田慶三氏就任（2期目）
9.10 し尿処理場竣工
11.12「常滑音頭」、「常滑小唄」発表会開催

昭和 39 年（1964 年）

2.27 名鉄常滑線西之口～多屋間複線化開通
5.16 オリンピック聖火リレーの市内走者決まる
7.23 常滑競艇において半田市営分の開催が決定
8.31 南陵中学校新築校舎第1期工事竣工
11. 2 常滑市制 10 周年記念式典

昭和 40 年（1965 年）

1. 1 字南屋敷（現 本町 2-237）に仮庁舎を置き、消防本部、署を発足
20 保示埋立地分譲（12,773.5 ㎡）
3.15 樽水、大曽地区に市営住宅 20 戸竣工
20 常滑幼稚園新築工事竣工
南学校給食共同調理場竣工
29 都市計画街路環状一号線竣工
5.26 消防庁舎竣工

6. 5 市内初めての「子どもを守る会」結成（常滑地区）
9.15 名鉄常滑線に特急電車が運行
10. 1 電子計算機導入
21 市内初めての交通信号機点灯（市場三差路）
11.12 消防署で救急業務
18「常滑市子どもを守る会連絡協議会」が発足

昭和 41 年（1966 年）

3.31 大曽三ッ池地内に市営住宅 20 戸竣工
南陵中学校本館竣工
4. 1 市内に赤痢患者 120 名発生
市消防団を7分団編成
常滑市商工会発足
常滑市老人クラブ連合会設立
7.31 常滑北保育園園舎竣工
10. 2 山方御嶽山に児童遊園竣工（2,000 ㎡）
10 名鉄常滑駅前整備案を発表
15 市民体育会館竣工（H6.4.1 市民アリーナに名称変更）
12.10 大野小学校屋内運動場竣工

昭和 42 年（1967 年）

1.21 市立図書館書庫一部類焼
2.20 常滑小学校第2期改築工事竣工
3.15 大曽三ッ池地内に市営住宅 20 戸竣工
4. 3 常石保育園新設園舎竣工
28 市議会議員一般選挙執行（投票率 91.08%、立候補者 37 人）
30 市長に久田慶三氏就任（3期目無投票）
5. 6 西浦北小学校前横断歩道橋竣工、このほか5カ所に建設
7. 6 第 13 回全日本モーターボート記念競走を開催（～ 11 日）
9.11 第1回「常滑焼大見本市」開催（現 常滑焼まつり）
11. 1 乳児保育開始
30 青海中学校、西浦南小学校の2校の屋内運動場竣工

昭和 43 年（1968 年）

2.22 交通安全センター新開町地内に竣工
3.31 大曽三ッ池地内に市営住宅 20 戸竣工

6. 1 西浦北保育園移転新築工事竣工
10.18 南陵中学校、鬼崎南小学校に屋内運動場竣工
11. 1 県立常滑窯業技術センター竣工（現 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 常滑窯業試験場）
市指定無形文化財技術保持者に認定　松下松長氏

昭和 44 年（1969 年）
1. 6 鬼崎中保育園新築工事竣工
3.20 鬼崎北小学校校舎改築工事竣工
大曽公園野球場（常滑球場）竣工
31 坂井地内に市営住宅 16 戸竣工
三和南幼稚園園舎改築工事竣工
4.16 鯉江新開 476（現 新開町 4-1）に市庁舎竣工
工事費 48,000 万円
5.30 三和東幼稚園園舎改築工事竣工
6.30 常滑小学校校舎建築第3期工事竣工
7.15 青海中学校プール竣工
第1回市内子ども自転車大会開催
10.26 鬼崎中学校、西浦北小学校に屋内運動場竣工

昭和 45 年（1970 年）
2.20 大曽公園築造事業竣工
2.28 北学校給食共同調理場竣工
3.15 大阪万国博に常滑焼が参加
フラワーポット 200 個、陶製ベンチ 100 席
16 熊野配水池線送配水本管敷設工事、同ポンプ室築造工事竣工
31 坂井地内に市営住宅 20 戸竣工
4. 1 水道料金支払に口座振替制度を採用
心身障がい者扶養共済制度が発足
5. 6 鬼崎南保育園移転新築工事竣工
西浦中保育園改築工事竣工
6. 7 市立常滑高等学院教室竣工（旧市庁舎）
30 鬼崎中学校、常滑中学校、南陵中学校にプール竣工
8. 1 市老人福祉年金制度を実施
31 小鈴谷小学校、鬼崎北小学校に屋内運動場竣工

10. 1 市立図書館移転新築工事竣工
14 市陶磁器会館移転新築工事竣工
16 常滑小学校校舎建築第4期工事竣工
11.20 市民病院増改築工事竣工
24 新都市計画法に基づき、市内全域が市街化区域と市街化調整区域に区分

昭和46年（1971年）

1. 1 市高齢者医療費助成制度を発足
28 市自動車運転者協会発足
2.27 常西線街路事業竣工
28 瀬木線街路事業竣工
3.20 常滑警察署派出所移転新築工事竣工
25 小鈴谷南保育園新築工事竣工
31 坂井地内に市営住宅24戸竣工
鬼崎北小学校増築工事竣工
市立養護老人ホーム竣工
体育練習場竣工（新開町）
大曽公園管理センター竣工
4.25 市議会議員一般選挙執行（投票率88.34%、立候補者31人）
30 市長に久田慶三氏就任（4期目無投票）
6.15 鬼崎北小学校、常滑小学校、西浦北小学校にプール竣工
7.21 市野外教育センターオープン（北設楽郡設楽町）
8. 5 移動図書館「あおぞら号」巡回を開始
31 鬼崎北保育園移転新築工事竣工

昭和47年（1972年）

1. 1 児童手当支給制度を実施
3.20 伊奈長三郎氏の寄付により陶業・陶芸の振興を図る「長三賞」を設定
31 梶間保育園新築工事竣工
榎戸字新田山に市営住宅16戸竣工
4.22 常滑市誌編さんに着手（市制20周年記念事業）
6.12 名誉市民第1号に伊奈長三郎氏を決定
15 西浦南小学校、小鈴谷小学校にプール竣工
7. 8 第3回バロリス国際陶芸展（フランス）で常滑焼に名誉大賞
21 常滑小学校屋内運動場竣工

11. 6 都市計画街路北条向山線事業着手

昭和48年（1973年）

1.19 西浦北小学校が交通安全で全国表彰
3.15 鬼崎中学校改築第2期工事竣工
24 西浦南保育園改築工事竣工
31 鬼崎南小学校第3期改築工事竣工
4. 2 常滑警察署が開署
常滑商工会議所が開所
5 市商工会館新築工事竣工
5. 7 農村基盤総合整備パイロット事業工事着工記念式
7.30 鬼崎南小学校プール竣工
8.29 県立常滑高等学校普通科分離が決定
10. 1 ねたきり老人に手当支給制度を発足
15 常滑中学校改築第3期工事竣工

昭和49年（1974年）

1.19 三和小学校移転新築工事竣工
2.28 鬼崎中学校増改築工事竣工
3.11 小鈴谷北保育園改築工事竣工
15 西知多産業道路が蒲池地内まで開通
18 やきもの散歩道を設定
21 第9回鳳凰賞競走を開催（～27日）
25 坂井角田地内に市営住宅19戸竣工
31 市内の6農協が合併し、常滑市農協になる
4. 1 消防署北部詰所を鬼崎出張所内に設置
5 市制施行20周年記念式典
市の木「クロマツ」を発表
5.15 青海保育園新築工事竣工
7.10 三和小、大野小プール新設工事竣工
25 集中豪雨全市を襲う（災害救助法発令）

総雨量316.0㎜（7.24午後3:15～7.25午前11:00）
時間当たり最大雨量101.0㎜（7.25午前4:00～5:00）

被害状況	戸数	被災者数等
家屋全壊	2戸	8人

家屋半壊	15 戸	38 人
一部破損	19 戸	87 人
床上浸水	11,109 戸	4,614 人
床下浸水	2,913 戸	8,739 人
田畑	流失埋没	6ha
	冠　　水	395ha
道路決壊	130 カ所	
堤防決壊	16 カ所	
その他の決壊等	69 カ所	
被害総額	約 52,400 万円	

31 丸山保育園新築工事竣工

8. 2 市消防団が県消防操法大会で小型ポンプの部優勝、全国大会（11.2）に出場

9 交通安全子供自転車全国大会
優勝　西浦北小学校、第3位　常滑小学校

9.21 投票区を1カ所（大曽）増設（投票区合計 21 カ所）

昭和 50 年（1975 年）

1.31 南陵中学校増築工事竣工

3.10 三和西保育園改築工事竣工

31 坂井角田地内に市営住宅 40 戸竣工

4. 5 県立常滑北高等学校が開校

27 市長、市議会議員一般選挙執行
（投票率 92.73%、立候補者－市長3人、市議会議員 37 人）

30 市長に久田慶三氏就任（5期目）
大野小学校改築第3期竣工
（市内小中学校校舎が全て鉄筋コンクリート構造となる）

5. 1 消防署南部詰所を西浦出張所内に設置
第 2 回笹川賞競走を開催（～ 6 日）

8. 8 交通安全子供自転車全国大会
優勝　常滑小学校、2位　西浦北小学校

9. 3 常滑の陶器の生産用具・製品が国重要有形民俗文化財に指定

11. 1 お年寄りや目の不自由な方々への「声のサービス」（ 小説、民謡、落語など）を開始（市立図書館）

昭和 51 年（1976 年）

2. 1 大野町、小倉、青海団地、西之口および蒲池地域に新町名地番設定（市内北部 52 字→7町 47 丁目スタート）
28 大曽保育園新築工事竣工
桧原保育園新築工事竣工

3. 1 国道 155 号バイパスの残り部分が開通

4. 1 市役所組織の改正（5部制　総務部、民生部、経済部、建設部、競艇事業部）

6. 1 陶芸研究所研修生制度発足

7.21 市政モニター制度を発足

9.12 17 号台風による集中豪雨全市を襲う
総雨量 303.5 ㎜（9.12 午前 2:00 ～ 9.13 午前 2:00）
時間当たり最大雨量 59.0 ㎜（9.12 午前 10:00 ～ 11:00）

被害状況	戸数	被災者数等
死者	－	1 人
家屋全壊	3 戸	6 人
家屋半壊	3 戸	6 人
一部破損	5 戸	23 人
床上浸水	716 戸	2,871 人
床下浸水	1,593 戸	4,779 人
田畑	流失埋没	1.7ha
	冠　　水	335.0ha
道路決壊	197 カ所	
その他の決壊等	72 カ所	
被害総額	約 204,300 万円	

10. 1 市内の外国人登録者に常滑市児童養育手当制度を定める

昭和 52 年（1977 年）

1. 1 浸水防止のための住宅かさ上げ資金融資制度を発足

2. 1 榎戸、多屋地域の新町名地番を設定（73 字→ 12 町 54 丁目）
25 三和東幼稚園増築工事竣工

3. 3 寝たきり老人などへ移動入浴サービスを開始
15 瀬木保育園新築工事竣工

4. 1 常西線（県道常滑南知多線）全線が開通
市役所の組織改正（市長公室を新設、1室5部制）

11 市民病院リハビリテーション施設竣工
6.15 名古屋法務局常滑出張所新庁舎竣工
8. 9･10 交通安全子ども自転車全国大会
常滑小学校が2年連続準優勝
10. 1「老人医療費の無料化制度」年齢引き下げを実施

昭和 53 年（1978 年）

2.28 三和南保育園新築工事竣工
大野保育園改築工事竣工
小鈴谷小学校増築工事竣工
3. 8 市総合計画を決定
25 農業管理センター新築工事竣工
4. 1 市遺児手当支給制度を開始
保健センター開設
7.14 第6回バロリス国際陶芸展「バロリスビエンナーレ」（フランス）で常滑焼作品全てに銀メダル
8. 1 旧常滑地域に新町名地番を設定（80 字→ 16 町 87 丁目）
7･ 8 交通安全子ども自転車全国大会
常滑小学校2度目の優勝
10.18 藤塚土地区画整理事業竣工
11.29 市青少年問題連絡協議会を発足

昭和 54 年（1979 年）

1.19 第 19 回交通安全国民運動中央大会で久田市長が交通安全功労者として最高栄誉の「緑十字金章」を受賞
2.28 鬼崎西保育園新築工事竣工
小鈴谷南保育園増築工事竣工
常滑南保育園増築工事竣工
千代ヶ丘学園新築工事竣工
明和児童館新築工事竣工
鬼崎南小学校増築工事竣工
3.20 鬼崎南小学校陶壁設置工事竣工、テーマ「こども」
4.22 市長、市議会議員一般選挙執行
（投票率 93.02%、立候補者－市長2人、市議会議員 34 人）
30 市長に庭瀬健太郎氏就任

5.21 千代ヶ丘授産所開設
6.13 名誉市民第2号に久田慶三氏が決定
7.31 新設常滑中学校建築工事竣工
8. 1 樽水・西阿野・熊野・古場・苅屋地域に新町名地番を設定（40 字→9町 43 丁目）
9. 1 交通安全活動協力者交通災害見舞金交付要綱制定
10. 1 新 設 常滑中学校開校
常滑市社会福祉協議会が法人化
11. 2 久田慶三氏、名誉市民顕彰式
10 市子ども会連絡協議会発足

昭和 55 年（1980 年）

1.21･22 第 20 回交通安全国民運動中央大会で、常滑小学校が交通安全優良校として表彰を受ける
4. 1 市内北部（矢田・久米・前山地区）に無料バスを運行
長時間保育制度を開始
2 三和児童館開館
唐崎児童館開館
3 市内初の老人憩の家完成（瀬木）
4 常滑西・常滑東小学校分割開校
19 城山公園展望台新設工事竣工
23 市民俗資料館新築工事竣工
6.25 常滑中学校プール新設工事竣工
7.14 常滑競艇場改築工事竣工
24 声の広報スタート
31 第 26 回モーターボート記念競走を開催（～ 8.5）
8.10 少年消防クラブ結成
18 市政を説明する会開始
31 西浦南小学校増築工事竣工
10. 1 常滑市高齢者能力活用協会発足（現 常滑市シルバー人材センター）
10.19 10/10 に逝去された初代市長・名誉市民伊奈長三郎氏の常滑市と伊奈製陶（現（株）LIXIL）による合同葬

昭和 56 年（1981 年）

2. 7 市の花に「サザンカ」を選定

13 市職員労働組合結成
4. 1 知多半島横断道路（有料）延長 3.9km、2車線開通
2 西之口児童館開館
小鈴谷児童館開館
7 市民俗資料館開館
25 常滑市グリーンスポーツセンターオープン
大皿製作集団により直径 1.9m の日本一の大皿完成
5.15 西之口土地区画整理事業竣工
7. 1 市内南部（桧原）無料バス運行
8.21 登窯（陶栄窯）を市で買収

昭和 57 年（1982 年）

2. 1 名鉄常滑駅の貨物取り扱いを廃止
3 瀬木線道路改良工事竣工（千代ヶ丘地内から陶郷町地内まで）
施行延長 790m
5 市民病院検査部門を充実
3.25 市民文化会館・中央公民館の建設着工
27 南陵市民センター竣工
29 大曽公園内畜産普及センター（ミニ牧場）竣工
31 都市計画街路事業県道大野久米線（大野跨線橋）竣工開通、
総事業費 924,000 万円
4. 1 神明授産所開設
2 大野児童センター開館
西浦南児童館開館
21 登窯（陶栄窯）が国重要有形民俗文化財に指定
6. 1 工事の入札を公開
10. 1 国道 247 号バイパス（古場地内～西阿野地内）が開通
供用開始延長 1,430m
11. 1 市指定無形文化財技術保持者に認定
杉江時治氏、沢田重治氏
20 常滑競艇場主審判塔竣工
常滑駅前整備事業の内、駅舎を残し、名鉄常滑駅改良工事竣
工（2ホーム使用、運行）

昭和 58 年（1983 年）

2. 1 市福祉医療費助成制度を開始
10 日本消防協会から消防団に特別表彰「まとい」受彰
16 常滑競艇労働組合結成
3. 1 市指定無形文化財技術保持者に認定 土井福雄氏
18 市議会議員定数を 30 人から 28 人に改正
24 青海公民館竣工
陶業試作訓練所竣工
常滑児童センター開館
4. 1 愛知常滑陶磁器協同組合発足
市福祉給付金助成制度を開始
24 市長、市議会議員一般選挙執行
（投票率 90.12%、立候補者－市長2人、市議会議員 30 人）
30 市長に庭瀬健太郎氏就任（2期目）
8. 1 国道 247 号バイパス（西阿野地内から樽水地内まで）が開通、施行延長 570m
5 市制 30 周年記念行事計画実行委員会を市民 98 人で発足
13 常滑競艇場新スタンド竣工
31 常滑市民文化会館および中央公民館竣工
9. 2 三代市長・名誉市民久田慶三氏の市葬（7.29 に逝去）
10.22 行財政改革検討委員会を市内有識者8人で発足
12. 8 常滑市飲食酒業交通安全協力会を設立

昭和 59 年（1984 年）

2.22 常滑都市計画、市街化区域、市街化調整区域、用途地域を変更
24 石瀬公会堂竣工
3. 1 第 19 回鳳凰賞競走を開催（～ 6 日）
30 農免道路（三崎西部線）一部開通
31 行財政改革検討委員会による提言が市長に提出
4. 2 市制施行 30 周年記念式典を開催
10 第 101 回愛知県市長会議を開催（競艇場）
7. 1 常滑市文化協会設立
市有形民俗文化財に指定 大谷区山車「蓬莱車」
9.10 県道久米乙川内山線一部開通、施行延長 1,667m
（久米字西前田地内～久米字南大阪地内）

11. 6 常滑市行財政改革推進計画（第1次）を策定

昭和 60 年（1985 年）

2.13 第 85 回愛知県市議会議長会定期総会（競艇場）
3.15 市民病院人工腎センター改修工事完了
30 浜田都市下水路事業完成
4. 1 市役所組織の改正（9部 24 課 77 担当制に改める）
5.30 第3セクター方式による「常滑駅ビル株式会社」設立
6. 3 市民病院で知多半島公立病院で初の人工透析開始
7. 1「常滑水害訴訟」和解成立
8.26 市内初の化学消防ポンプ自動車を配備
9. 5 市有形民俗文化財に指定　坂井区山車「坂井の山車」
29 公共墓地「高坂墓園」の分譲開始
10. 1 家庭奉仕員派遣事業運営要綱制定
2 西浦北小学校本校舎大規模改修工事完了
25 新浜土地区画整理事業竣工
12.27 大野・紅葉車のからくり人形がロンドンで展示実演

昭和 61 年（1986 年）

2.27 常滑競艇場で、東海地区初の電話投票システムを開始
28 中部知多衛生組合のし尿処理場新築工事竣工
3.24 第2次常滑市総合計画を決定
27 宮石集落排水処理場竣工
総パ常滑地区　小倉宮石工区 24.8ha 竣工
県ぱ鬼崎地区　小倉工区 22.4ha 竣工
久米工業団地完成（18.5ha）立地企業4社
4. 1 梶間・常滑南保育園を廃園
大曽保育園を休園
宮石集落排水処理場供用開始
6. 3 梶間授産所開設

昭和 62 年（1987 年）

1. 1 市内5カ所の出張所を廃止し、3カ所（青海・鬼崎・南陵）の「連絡所」となる
3.27 常滑駅ビル3階に「常滑市物産情報センター」オープン
31 都市計画道路「北条向山線」全線開通

4.26 市長、市議会議員一般選挙執行
（投票率 88.22%、立候補者－市長2人、市議会議員 32 人）
30 市長に中村克巳氏就任
7.21 常滑競艇場でキャプテンシステムによるレース情報サービス開始
8.13 名誉市民に谷川徹三氏、岩田弍夫氏、平岩外四氏、盛田昭夫氏が決まる
10.14 桧原生活環境保全林整備事業竣工
11. 2 住民票漢字オンラインシステムがスタート
3 名誉市民顕彰式を挙行
12.21 市議会に中部新国際空港推進特別委員会を設置

昭和 63 年（1988 年）

3.28「伊勢湾産業文化振興会」が発足
29 広目集落排水処理場竣工
坂井集落排水処理場竣工
30 鬼崎公民館竣工
4. 1 市役所組織の改正（9部 29 課1本部 79 担当）
図書館電算システムを導入
広目集落排水処理場供用開始
坂井集落排水処理場供用開始
12 高齢者交通安全対策推進協議会が発足
7.19 常滑市中部新国際空港推進連絡協議会が発足

平成元年（1989 年）

1.17 常滑市行政改革大綱を決定
3. 1 知多地域交通安全対策推進連絡協議会が発足（知多地区5市5町3署）
7 常滑ビジョン懇談会が発足
25 常滑武豊衛生組合粗大ごみ処理施設竣工
26 農免道路三崎西部地区開通（晩台町～北条地内）
施行延長 4,500m
4. 1 市役所組織の改正（9部 31 課1本部 84 担当）
企画調整課に新空港担当を設置
2 休日診療（在宅当番医制）事業開始
4 市指定無形文化財技術保持者に認定　山田常山氏
6.23 常滑駅前土地区画整理事業竣工
7.15 世界デザイン博覧会に陶製巨大モニュメント「フューチャードリー

ム」を出展（～ 11.26）
8. 1 市指定無形文化財技術保持者に認定　谷川春陽氏
常滑市高齢者能力活用協会が常滑市シルバー人材センターに名称変更
11 総合公園（常滑公園）を都市計画決定
12 世界デザイン博覧会で常滑焼を紹介する「土・炎・常滑」展を開催（～8.21）
9. 1 市庁舎1階に空港コーナー設置
27 名誉市民谷川徹三氏逝去
10.19 常滑市ふるさとづくり事業計画会議発足
12.27 知多5市5町の「中部新国際空港知多地区連絡協議会」が発足

平成２年（1990 年）

2.10 新空港フォーラムが市民 30 人で発足
28（株）とこなめニューテレビ（TV タック）設立
南陵新体育館竣工（H6.4.1 サザンアリーナに名称変更）
常滑武豊衛生組合「クリーンセンター常武」竣工
3.31 世界デザイン博覧会出展の陶製巨大モニュメント「フューチャードリーム」駅前広場に設置
4. 1 市役所組織の改正（11 部 34 課（室）1本部 89 担当に改める）
市外電話局番（常滑局・尾張大野局）統合
14 土曜閉庁実施（第2・4土曜日）
17 谷川徹三文庫開設
8. 5 多屋ビーチフェスティバル’90 開催
9.28 大谷工業団地完成（21.4ha）立地企業9社

平成3年（1991 年）

1.24 知多半島道路が4車線で全線開通（大高インター～半田インター）
半田常滑インターチェンジ新設
2.16 新空港懇談会開催（2.16 ～ 22 市内4公民館）
3.20 常滑市一般廃棄物最終処分場竣工
27 原松土地区画整理事業竣工
4. 1 常滑市公共施設管理協会業務開始
国道 247 号バイパス完成（奥条7丁目交差点～樽水三反田交差点間 1.4km）
ねたきり老人介護者手当支給制度発足

消防署南部、北部詰所名称変更「消防署南出張所、北出張所」
消防署南出張所竣工
15 特別養護老人ホーム「むらさき野苑」開所
19 新開町公有水面埋立免許おりる（第1期工事 20ha）
21 市長、市議会議員一般選挙執行
（投票率 83.93%、立候補者－市長2人、市議会議員 30 人）
30 市長に中村克巳氏就任（2期目）
5. 9 市議会に「中部新国際空港特別委員会」を設置
6.11 常滑市中部新国際空港推進連絡協議会が「常滑市中部新国際空港連絡協議会」に名称変更
7. 1 デイサービスセンターオープン
9「わかしゃち国体」平成6年に開催決定（常滑市レスリング競技）
20 新開町公有水面埋立事業に着手
8. 1 聴覚言語障がい者用「ファックス 110 番」を設置
11 多屋ビーチフェスティバル'91 開催
10. 1 ケーブルテレビ（CATV）「とこなめニューテレビ」開局
各連絡所との住民票オンライン化
20 陶芸研究所開館 30 周年記念特別展を開催
11. 1 民俗資料館開館 10 周年記念特別展を開催
12. 1 市長選挙執行（投票率 64.94%、立候補者3人）
2 市長に石橋誠晃氏就任
19 市有形民俗文化財に指定 大野区山車「唐子車」、「紅葉車」、「梅榮車」

平成4年（1992 年）

1. 1 印鑑証明オンライン化
17 井戸田土地区画整理事業竣工
3.19 桧原公園東広場完成
26 常滑市福祉基金条例制定
31 とこなめ焼卸団地造成工事完成
4. 1 市役所組織の改正（11 部 34 課（室）1本部 92 担当）
市精神障がい者医療費助成制度開始
重度心身障がい者介護者手当支給制度開始
7.30「中部新国際空港に関する市民意識調査」を実施
9.18 常滑市児童館母親クラブ連絡協議会設立

10. 1 中学校にパソコン導入（常滑中学校、南陵中学校）
22 名誉市民岩田弍夫氏逝去
11.21 新空港説明会開催（11.21 ～ 12.5 市内4会場）

平成5年（1993 年）

2. 9 県ぽ鬼崎地区蒲池工区 74.2ha 換地完了
19 競艇場大型映像装置および対岸総合表示盤設置
25 常滑公共下水道が都市計画決定
3. 3 とこなめ焼却団地「セラモール」がオープン
17 競艇場競走水面拡幅工事が完了
31 常滑市体育館竣工
4. 1 完全週休2日制実施
常滑市厚生事業団設立
知多地区5農協（常滑市、半田市、武豊町、美浜町、南知多町）が合併し、知多農協となる
消防署北出張所竣工
国民年金オンライン化
8 暴力追放常滑市民会議設立
28 小脇公園がオープン
6. 8 榎戸土地区画整理事業竣工
10 絹本著色仏涅槃図が国重要文化財に指定
22「常滑市地域整備基本計画方針（素案）」を公表
7. 1 大曽更生園・梶間授産所開所
8.21 新空港懇談話会開催（8/21 ～ 11/30　20 地区 12 団体）
25 公共下水道事業認可（第1期計画 97ha）
10. 1 中学校パソコン導入（青海・鬼崎中学校）
11. 1 ごみの分別収集を開始
13 第 49 回国民体育大会リハーサル大会「全日本大学レスリング選手権大会」（～ 14 日）開催
12. 5 中部新国際空港に係る早朝、昼間の実機飛行調査（県、調査会）

平成6年（1994 年）

2. 7 市民病院に磁気共鳴映像装置（MRI）導入
3.22 常滑市老人保健福祉計画策定
23 矢田クリーンセンター竣工

小鈴谷浄化センター竣工
4. 1 市制 40 周年記念式典を開催
市役所組織の改正（11 部 35 課・室1本部 92 担当）
誕生祝金制度の発足
痴呆症老人介護者にも介護者手当支給開始
5 半田常滑看護専門学校竣工
22「常滑市地域西部基本計画方針（案）」を公表
24 市制 40 周年記念植樹祭（海岸駐車場始め7地区）
5.14 '94 日本六古窯サミット・フォーラムを開催
8.19 市制 40 周年記念国際陶芸展を開催
10. 1 矢田クリーンセンター供用開始
小鈴谷浄化センター供用開始
3 競艇場連絡通路竣工
7 第 41 回全日本選手権競走を開催（～ 12 日）
12 ボート1日売上高記録更新（11 億 7,155 万円）
19 常滑港港湾区域内公有水面埋立事業1工区竣工（106,581.89 ㎡）
22 公共下水道工事着手
30 第 49 回国民体育大会レスリング競技を開催（～ 11.2）
12. 1 市指定無形文化財技術保持者に認定 山田健吉氏、山田元三氏
26 県無形文化財技術保持者に認定　山田常山氏

平成7年（1995 年）
2. 1 高齢者等緊急通報サービス事業 開始
3. 5 ふるさと常滑の歌「この街が好きだから」を発表
25 登窯広場竣工
29 市議会議員定数 28 人から 26 人に改正
県営ほ場整備事業鬼崎地区事業完了
4. 1 市役所組織の改正（11 部 37 課室 91 担当）
重度障がい者等住宅改造費補助 開始
在日外国人福祉手当支給制度開始
23 市議会議員一般選挙執行（投票率 77.92%、立候補者 28 人）
7.11 常滑港港湾区域内公有水面埋立事業2工区竣工（100,098.15 ㎡）
11.19 市長選挙執行（投票率 49.47%、立候補者3人）
12. 1 市長に石橋誠晃氏就任（2期目）

平成７～10年

平成8年（1996年）

3. 5 CATVによる議会中継開始
10 小脇公園展望台竣工
21 第3次常滑市総合計画「とこなめ21世紀計画」を議決
29 総パ常滑2期地区換地完了

4. 1 訪問看護ステーションとこなめ開所
神明小規模授産所および千代ヶ丘小規模授産所を厚生事業団に委託
3 消防緊急通信指令施設運用開始

8.22 中部新国際空港に係る夜間の実機飛行調査（県・調査会）

10.10 障害者自立生活支援事業施設「巣立ちの家」開所

平成９年（1997年）

3.20 常滑国際交流協会を設立
31 常滑市新行政改革大綱を決定

4. 1 高規格救急車を配備し、救急救命士による運用開始
健康文化都市に指定

5.22 第24回笹川賞競走を開催（～27日）

6.20 市民2,000人を対象に「中部新国際空港に関する市民意識調査」を実施
23 常滑浄化センター建設について日本下水道事業団と基本協定締結（73億円）

7. 1 常滑市在宅介護支援センター開所

8. 1 常滑浄化センター工事着手
29 公共下水道汚水支線整備工事着手（3ha）

9. 2 学校給食にポリカーボネイト食器を導入

10. 1 鬼崎漁港利用調整施設のけい留施設使用開始
前山クリーンセンター供用開始

11. 1 市ホームページ開設

12. 8 市議会が「中部新国際空港建設促進」を決議

平成10年（1998年）

1. 1 西浦北小学校移転新築開校
7 小鈴谷漁港（大谷地区）公有水面埋立竣工（A＝9,695㎡）

2. 1 新郵便番号制がスタート

3.19 常滑・蒲郡共催の専用場外発売所「ミニボートピア川崎」を開設

3.24「第1次常滑市定員適正化計画」を策定

30 中部新国際空港知多地区連絡協議会が「中部国際空港知多地区連絡協議会」に名称変更
久米南部工業団地完成（11.9ha）立地企業 16 社
4. 1 市役所組織の改正（11 部 37 課室 91 担当）
市民が提出する申請書類（77 種類）の押印を省略
ＪＡアグリスデイサービスセンターが供用開始
県営水道（愛知用水）の取水を木曽川から長良川に移行
30 常滑市中部新国際空港連絡協議会が「常滑市中部国際空港連絡協議会」に名称変更
6. 8 国重要無形文化財保持者「人間国宝」認定　三代 山田常山
9.24 鬼崎漁港利用調整事業公有水面埋立竣工（21,882 ㎡）
10. 1 知的障がい者地域生活援助事業「なかいホーム」開所
25 尾張大野元気村が開村
12.15 常滑港市場地区公有水面埋立竣工（A ＝ 1,958 ㎡）

平成 11 年（1999 年）

1.12 市民病院新外来棟増築工事竣工
14 第3次知多地区広域行政圏計画を決定
3.20 地域の振興・活性化を目指して地域振興券の交付（～ 9.19）
23 都市計画道路東海知多線開通
4. 1 むらさき野苑に併設して痴呆性老人専用デイサービスセンター 開所
図書貸出しにバーコードシステム導入
25 市議会議員一般選挙執行（投票率 79.54%、立候補者 31 人）
5.17 第 131 回愛知県市長会議を開催（競艇場）
8.10 国道 247 号県道大谷富貴線まで開通（1.4km）
9. 2 大曽公園古窯跡群・埋蔵文化財発掘調査を終了
28 中部国際空港建設事業および空港島地域開発用地埋立造成事業並びに空港対岸部埋立造成事業に係る公有水面埋立について市議会が異議ない旨、賛成多数で可決
10. 1 中部国際空港建設事業および空港島地域開発用地埋立造成事業並びに空港対岸部埋立造成事業に係る公有水面埋立について市長が県知事に対し、異議ない旨を回答
3 名誉市民の盛田昭夫氏逝去
11.11 あいち知多農業協同組合が本部ビル並びに農業情報センターを竣工

21 市長選挙執行（投票率 62.67%、立候補者3人）
12. 1 市長に石橋誠晃氏就任（3期目）

平成 12 年（2000 年）

1.31 小学校にパソコン導入（西浦北小学校除く8校）
全小中学校パソコン導入完了
3. 1「常滑市男女共同参画プラン」公表
24 常滑市温水プール竣工
28 総パ常滑地区換地完了
4. 1 常滑市安全で住みよいまちづくり条例施行
介護保険事業開始
桧原保育園一時休園
知多地区3農協（知多農協、東知多農協、西知多農協）が合併し、あいち知多農業協同組合となる
10 地域情報化計画「とこなめ情報化プラン 21」公表
13 農免道路三崎西部線全線開通（総延長 6,900m）
21 廻船問屋瀧田家オープン
5.29「常滑市人にやさしい街づくり計画」公表
6.24「第2次常滑市定員適正化計画」を策定
26「常滑市地域新エネルギービジョン」公表
7. 7「街なか再生懇談会」開催
8. 1 中部国際空港現地着工
日本油脂株式会社武豊工場爆発事故発生、桧原地区はじめ5地区に被害

被害状況		戸数	被災者数等
人的被害	重症		1 人
	軽傷		22 人
住家	半壊	13 戸	42 人
	一部破損	178 戸	643 人
	ガラス	10 戸	33 人
非住家	半壊	2 棟	
	一部破損	14 棟	
	ガラス	3 棟	
公共施設	一部破損	3 棟	
被害総額	約 27,800 万円		

12 知多バスが大曽公園に乗り入れ
21 常滑港樽水地区公有水面埋立竣功（A ＝ 6,647 ㎡）

9.11 東海豪雨全市を襲う（～ 12 日）
総雨量 483.5 ㎜（9.11 午前 1:00 ～ 9.12 午前 7:00）
時間当たり最大雨量 54.0 ㎜（9.11 午後 5:00 ～午後 6:00）

被害状況		戸数	被災者数等
人的被害	軽傷		1 人
住家	一部破損	4 戸	14 人
	床上浸水	84 戸	204 人
	床下浸水	237 戸	704 人
非住家	全壊	1 棟	
	床上浸水	13 棟	
	床下浸水	98 棟	
公共施設	床上浸水等	3 棟	
田畑	流失・埋没		1ha
	冠水		31ha
	道路冠水		10 カ所
河川	のり面崩壊		7 カ所
がけくずれ			2 カ所
水道断水			7 戸
鉄道不通			1 件
停電			700 戸
被害総額	約 16,900 万円		

9.18 空港島および空港対岸部地域開発用地現地着工
10. 1 指定ごみ袋制を実施　市内店舗で販売開始
10 名古屋法務局常滑出張所が半田支局に統合
11.26 とこなめ焼協同組合 100 周年記念式典を開催
30 公共下水道事業変更認可（下水道法 1,112ha）
12.23 小倉公会堂竣工

平成 13 年（2001 年）

1.31 中部国際空港連絡鉄道建設工事着手
4. 1 市役所組織の改正（11 部 36 課室 83 担当）
下水道条例施行

常滑浄化センター開設
公共下水道　一部供用開始（62.4ha）
学校法人大和学園が運営する常滑大和幼稚園が開園
5.14「第2回街なか再生懇談会」開催
6. 2 情報通信技術講座(IT講習会)開催(～H14.3.3、133 講座、2,575 人受講)
8. 1 とこなめ競艇のキャラクターとして「トコタン」が誕生
10 世界陶磁器エキスポ（韓国）に常滑焼を出品（～ 10.28）
23「中心市街地活性化基本計画」公表
10. 1 知的障がい者地域生活援助事業「えのきどホーム」開所
23 第 48 回全日本選手権競走を開催（～ 28 日）
11. 1 電話・FAX・インターネットホームページ・携帯電話（iモード）による行政情報提供サービスを開始
12.11 鬼崎漁港（蒲池地区）公有水面埋立竣工（A＝ 1,423 ㎡）
15 久米公民館竣工

平成 14 年（2002 年）

1.26 名鉄常滑線高架化現地着工
常滑駅～榎戸駅間で電車代行バス運行開始
2. 2 大野橋開通
25 空港島と空港対岸部の新町名を公表
空港島「セントレア」、空港対岸部「りんくう町」
3.29 市指定無形文化財保持者に認定　松下衍氏、渡辺幸夫氏、森岡榮三氏、澤田重雄氏
31 常滑駅ビル撤去
4. 1 常滑駅前 will セラ内「常滑市観光プラザ」オープン
完全学校週5日制スタート
常滑市交通安全条例施行
8. 5 住民基本台帳ネットワークシステム稼働
9. 6 西之口東部土地区画整理事業竣工
20 常滑市行財政改革大綱を策定

平成 15 年（2003 年）

1.22 公共下水道事業変更認可（下水道法 1,206ha）
2. 1 むらさき野苑在宅介護支援センター開所
4. 1 知多地区5市5町の公共施設の相互利用がスタート

市役所組織の改正（11 部 36 課室 84 担当）
常滑市立養護老人ホームを社会福祉法人来光会に委譲
27 市議会議員一般選挙執行（投票率 73.64%、立候補者 29 人）
5.23 中部臨空都市国際交流特区に認定(H17.7.19 全国展開のため、指定取消)
8. 5・ 6 交通安全子ども自転車全国大会第7位（西浦北小学校）
9.30 青海中学校校舎・屋内運動場耐震補強工事完了
10. 4 常滑駅～榎戸駅間高架化工事が完了し、電車運行を再開
11. 9 市長選挙執行（投票率 67.77%、立候補者2人）
12. 1 市長に石橋誠晃氏就任（4期目）

平成 16 年（2004 年）

1.29 公的個人認証サービススタート
2.17 中部国際空港（株）へ給水開始
3. 1 セントレア汚水中継ポンプ場稼働
4. 1「常滑市職員人材育成基本指針」を策定
久米クリーンセンター供用開始
常滑市高年齢職業相談室が商工会議所から市役所庁舎へ移設
名古屋海上保安部常滑海上保安署を設置
知的障がい者地域生活援助事業「グループホームこころ」開所
29 市制施行 50 周年記念式典を開催
6. 1 空港関連求人情報を提供するため、「空港関連求人情報コーナー」を市役所1階ロビーに設置
「第3次常滑市定員適正化計画」を策定
8 紙本墨画淡彩慧可断臂図が国宝に指定
7.17 ～ 市制 50 周年特別記念事業を実施
・やきもののオカリナづくり（7.17 ～ 8.1、全4回）
・日本六古窯サミット'04in 常滑（8.7 ～ 8）
・愛知国際女性映画祭 2004 常滑会場（9.12）
・とこなめイキイキ交流祭り（10.10）
・セントレアふれあいウォーク（11.13）
・ふれあいエアロビクス（1.30）
・国際交流フェスティバル（2.27）
9.28 鬼崎中学校および南陵中学校の校舎・屋内運動場耐震補強工事完了

平成 17 年

平成 17 年（2005 年）

1.24 電子申請・届出システム運用開始
29 名鉄空港線開業
30 都市計画道路知多横断道路（セントレアライン）が全線開通
都市計画道路浜田線が全線開通
都市計画道路北条向山線が全線開通
2. 1 中部空港警察署開署
8 消防署空港出張所開所
17 中部国際空港セントレアが開港
3. 1 とこなめ中央商店街に（財）日本宝くじ協会の助成による「からくり時計」を設置
23 市指定有形民俗文化財に指定　瀬木区山車「世楽車」
30 常滑浄化センター増設工事完了
（水処理施設能力V＝ 7,000 ㎥計 10,100 ㎥）
4. 1 桧原クリーンセンター供用開始
国道 247 号南小鈴谷交差点まで開通（1.4km）
5. 8 愛・地球博（愛知万博）長久手会場「あいち・おまつり広場」にて「常滑市の日」を開催
16 常滑市高年齢者職業相談室を機能アップした「常滑市域職業相談室」を開設
23 常滑市福祉会館設置
（常滑市社会福祉協議会、常滑市シルバー人材センター、千代ヶ丘小規模授産所が同所へ移転）
5.24 第 32 回笹川賞競走を開催（～ 29 日）
7. 1 ケーブルテレビ4社（とこなめニューテレビ、武豊ニューテレビ、美浜ニューテレビ、南知多ニューテレビ）が合併し、知多半島ケーブルネットワーク株式会社となる
9「多賀の里」農畜水産物直売所オープン
21 常滑市野外教育センター（設楽町八橋）の廃止に伴い、小学校野外教育活動のキャンプ地が、ひるがの高原キャンプ場となる
8.31 愛知万博フレンドシップ事業「マレーシアナショナルデー」に参加応援
9.29 常滑市男女共同参画プラン（改訂版）（平成 18 ～ 22 年度）を策定
10. 1 乳幼児医療の入・通院を未就学児まで拡大
10. 3 鬼崎北小学校の校舎・屋内運動場耐震補強工事完了

19 人間国宝、三代山田常山氏逝去
11. 1 常滑市公共施設養子縁組制度（アダプトプログラム）を開始
12.14 常滑中学校の校舎・屋内運動場耐震補強工事完了
21 第4次常滑市総合計画を議決

平成 18 年（2006 年）

1. 1 ファミリー・サポート・センター（社会福祉協議会へ委託）を開設
2. 1 プラスチック製容器包装、紙製容器包装の分別収集を開始
18 常滑市内の観光施設を結ぶ「とことこバス」の運行開始
22「常滑市生涯学習基本計画」を策定
3.31 常滑市新行財政改革大綱（平成 18 ～ 21 年度）を策定
4. 1 改正介護保険法による地域包括支援事業を開始
常滑市地域包括支援センター 設置
常滑市子育て総合支援センター 開設
県立常滑北高等学校と県立常滑高等学校の統合により、県立常滑高等学校（新設）が常滑北高等学校の校地に開設
6.22 市議会議員定数が 26 人から 21 人に改正
8.22 常滑・蒲郡共催の専用場外発売所「ボートピア名古屋」を開設
10. 6 鬼崎南小学校・常滑東小学校の校舎・屋内運動場耐震補強工事完了

平成 19 年（2007 年）

3.12 やきもの散歩道が、「美しい日本の歴史的風土準 100 選」に認定
23 梶間土地区画整理事業竣工
28 北条向山線よう壁修景整備事業の完成記念式典を開催
4. 3 知多半島ケーブルネットワーク（株）新本社ビルがオープン
22 市議会議員一般選挙執行（投票率 67.28%、立候補者 25 人）
5.22 名誉市民の平岩外四氏逝去
9.28 大野小学校の校舎耐震補強工事完了
11.18 市長選挙執行（投票率 54.47%、立候補者4人）
19 やきもの散歩道にある土管坂が、国土交通省の「手作り郷土賞」の大賞部門を受賞
11.30 常滑西小学校の校舎・屋内運動場耐震補強工事完了
登窯（陶栄窯）が経済産業局の「近代化産業遺産」に認定
12. 1 市長に片岡憲彦氏就任

平成 20 年（2008 年）

2.29 県立常滑北高等学校閉校式
3. 1 県立常滑高等学校閉校式
鬼崎・大野両漁協が合併し、鬼崎漁業協同組合となる
4. 1 後期高齢者医療制度施行
乳幼児医療を「子ども医療」に名称変更し、助成対象を小学3年生以下の入・通院、中学3年生以下の入院まで拡大
4 市指定無形文化財技術保持者に認定
水野静仙氏、二代 澤田昭邨氏、谷川菁山氏、小西洋平氏、谷川省三氏
10 盛田味の館内に、名誉市民である故盛田昭夫氏の常設展がオープン
5. 3 旧常滑高校をメイン会場に常滑クラフトフェスタを初開催（～ 5.6）
19「第2次常滑市職員人材育成基本指針」を策定

平成 21 年（2009 年）

1. 5「第4次常滑市定員適正化計画」策定
2. 1「マイバッグ等の持参促進およびレジ袋有料化等に関する協定」に基づき、市内 12 店舗でレジ袋有料化を開始
3.24 伊勢湾産業文化振興会が解散
31 常滑市民アリーナ閉鎖
大曽公園屋外プール・ミニ牧場を閉鎖
交通安全センターの廃止
交通災害共済制度の廃止
4. 1 図書館と4公民館で新たに指定管理者制度を導入
27 りんくう海浜緑地の愛称が「りんくうビーチ」に決定
6.23 常滑競艇場外向発売所「ウィンボとこなめ」開設
7. 4 とことこバスが中部国際空港への乗り入れを開始（実証実験）
10.17 中部国際空港内に「常滑観光案内所空港支所」が開設
11.24 第 12 回チャレンジカップ競走を開催（～ 29 日）

平成 22 年（2010 年）

4. 1 市役所組織の改正（11 部 37 課）
消防団組織の再編（4分団9班）
6. 1 全国共通で「競艇」から「ボートレース」に呼称変更
8. 7・8「常滑市事業仕分け」を実施
9.16 市議会定数を定める条例改正案を可決（定数 18 人）
19「アイアンマン 70.3 セントレア常滑ジャパン」を開催（第1回）

平成 23 年（2011 年）

2.21「常滑市行財政再生プラン 2011」を策定
3. 5 戸籍電算化システム稼働
11 東日本大震災における緊急消防援助隊の派遣要請により、宮城県亘理郡亘理町に派遣
25 とこなめボートレース場の第5投票所を全面改修し、ロイヤル席、レディース・カップル席を新設
27 とことこバスの運行終了
31「常滑市市民協働推進指針 2011」を策定
「第2次常滑市男女共同参画プラン」を策定
大野・常滑北・桧原保育園、三和東幼稚園を廃園
常滑浄化センター増設工事完了
（水処理施設能力V＝3,100㎥計13,200㎥）
4. 1 青海保育園を青海こども園として開園
小鈴谷北保育園を小鈴谷保育園、小鈴谷南保育園を小鈴谷保育園分園に変更
西浦北・西浦中保育園を社会福祉法人知多学園が運営
24 市議会議員一般選挙執行（投票率 59.25%、立候補者 21 人）
5.15 新・常滑市民病院 100 人会議開催（5.15 ～ 9.11、全5回）
24 千代ヶ丘土地区画整理事業竣工
6. 9 新･常滑市民病院基本構想策定委員会開催(6.9 ～ 10.20､全5回)
30 市民病院の産科（分娩）を休診
10. 7 鬼崎北保育園の園舎校舎耐震補強工事完了
11. 1「新・常滑市民病院基本構想」を公表
20 市長選挙執行（投票率 48.84%、立候補者2人）
12. 1 市長に片岡憲彦氏就任（2期目）
10 資源回収ステーションを新開町 2 丁目地内に開設
16 三和西保育園の園舎校舎耐震補強工事完了

平成 24 年（2012 年）

1. 4 3連絡所廃止に伴い、市民窓口課で証明窓口業務の時間延長を開始
2.29 中部国際空港内の「とこなめ工房　陶翔」閉店
丸山保育園の園舎校舎耐震補強工事完了
3.16「常滑市ごみ減量化推進計画 2012」を策定

平成 24 ～ 25 年

24 とこなめ陶の森研修工房竣工
31 消防署北出張所を廃止し、その機能を本署に統合
4. 1 市役所組織の改正（10 部 33 課）
消防本部（署）庁舎を飛香台3丁目地内に移転新築・運用開始
知多広域消防指令センターが運用開始
社会福祉法人知多学園が運営する波の音こども園が開園
5.17 中部国際空港内にボートレース小規模場外発売場「オラレセントレア」（とこなめ観光案内所併設）をオープン
7. 5 日本六古窯の関係する5市町（越前町・瀬戸市・常滑市・篠山市・備前市）で災害応急対策活動の相互応援に関する協定を締結
31 金山土地区画整理事業竣工
8.18 新・常滑市民病院の基本設計に関するワークショップ開催
（8.18 ～ 10.20、全 6 回）
10. 1 市役所本庁舎建物内の禁煙を開始
家庭ごみ有料化を開始
子ども医療の対象を拡大し、小学 4 年生から中学 3 年生までの通院自己負担額 3 分の 2 の助成を開始

平成 25 年（2013 年）

1.31 小鈴谷保育園分園を廃園
青海こども園、小鈴谷保育園の園舎耐震補強工事完了
2.28 三和南保育園の園舎耐震補強工事完了
3. 1「第5次常滑市定員適正化計画」を策定
「第3次常滑市人材育成基本指針・推進計画」を策定
5 児童数増に伴い、鬼崎北小学校の普通教室を3教室増築
16 常滑港りんくう地区に「NTP マリーナりんくう」、「りんくう海の駅」竣工
4. 1 NPO 法人プレママクラブが運営する SAKAI 保育園が 開園
常滑市病院事業について、地方公営企業法の全部適用を実施
4 市指定無形文化財技術保持者に認定　渡邉敬氏、吉川房夫氏、前川賢吾氏、清水源二氏
6. 9 コースを知多市・常滑市として、「アイアンマン 70.3 セントレア知多・常滑ジャパン」を開催
25 第 23 回グランドチャンピオン決定戦を開催（ ～ 30 日 ）
10. 1 公式フェイスブックページ「ええね！常滑市」を開設

31 メガソーラー施設「F 常滑太陽光発電所」（愛称：SUN てらす常滑）竣工
11.29 鬼崎中保育園、鬼崎西保育園の園舎耐震補強工事完了
12.10 常石保育園の園舎耐震補強工事完了
20 瀬木保育園の園舎耐震補強工事完了

平成 26 年（2014 年）

3.31 知多地区農業共済事務組合が解散
鬼崎公民館を閉館
児童発達支援センター千代ヶ丘学園を廃園
4. 1「トコタン」が市キャラクターに就任
市役所組織の改正（10 部 31 課）
常滑西小学校・常滑東小学校の通学区域を変更
社会福祉法人知多学園が運営する児童発達支援センターちよがおかが開園
社会福祉法人清心会が運営する風の丘こども園が開園
7. 1 福祉会館の移転に伴い、とこなめ市民交流センター開所
市子育て総合支援センターがとこなめ市民交流センター内に移転
3 ～ 市制 60 周年特別記念事業を実施
・とこなめ未来絵プロジェクト
・「常滑市の世間遺産」認定事業
8.26 市有形民俗文化財に指定 西之口区山車「西寶車」
9. 1 市民病院の回復期リハビリテーション病棟開設（33 床）
10. 1 市民病院の産科を廃止
4 常滑競艇場外向発売所「ウィンボとこなめ」増築リニューアルオープン
15 第 61 回ボートレースダービー全日本選手権を開催（～ 20 日）
12. 1 資源回収ステーションを新開町 6 丁目に移設

平成 27 年（2015 年）

2. 2 窓口案内システム導入
27 市民病院 竣工
3.30 福祉課、地域包括支援センターが市役所 1 階に移転
4. 1 社会福祉法人知多学園が運営する小規模保育事業所さっぽが開所
4 市民病院　竣工式
16 認知症カフェ「カフェとこなべ」初開催
26 市議会議員一般選挙執行（投票率 52.10%　立候補者 22 人）
5. 1 市民病院 移転・開院

保健センター　市民病院 2 階に移転・併設
北部バス、停留所・運行本数変更
6. 7 コースを 3 市 3 町（知多・常滑・半田市、武豊・美浜・南知多町）とし、「第 6 回アイアンマン 70.3 セントレア知多半島ジャパン」を開催
11.15 市長選挙執行（投票率 29.19% 立候補者 2 名）
12. 1 市長に片岡憲彦氏就任（3 期目）
21「第 5 次常滑市総合計画」基本構想を議決
24「ボートレースチケットショップ ミニボートピア栄」を開設

平成 28 年（2016 年）

1. 4 市民病院 特定感染症指定医療機関に指定
北部バス、停留所変更
25 証明書コンビニ交付サービス開始
2.24「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定
3. 1「第 6 次常滑市定員適正化計画」を策定
「第 5 次常滑市総合計画」前期基本計画を策定
4. 1 常滑市モーターボート競走事業について、地方公営企業法の全部適用を実施
市役所組織の改正（10 部 34 課）
セントレアに、㈱エスチャイルが運営する事業所内保育事業所、エスチャイルセントレア保育園開園
地域包括支援センターを 2 法人に委託し、とこなめ北・中部高齢者相談支援センター（とこなめ北部高齢者相談支援センターに名称変更）、とこなめ南部高齢者相談支援センター 開設
りんくうビーチで新たに指定管理者制度を導入
「妊娠・出産・子育て つながる支援事業」開始
「常滑市公共施設等総合管理計画」を策定
5.26･27 伊勢志摩サミット 消防特別警戒
中部国際空港現地警戒本部の設置
6.12 コースを 3 市（知多・常滑・半田市）として、「第 7 回アイアンマン 70.3 セントレア知多半島ジャパン」を開催
8.10 市指定無形文化財保持者に認定 鯉江 廣氏、杉江幸治氏
10. 1 子ども医療を拡充し、小学 4 年生から 6 年生までの通院自己負担全額助成を開始
精神障がい者医療を拡充し、精神障害者保健福祉手帳 1・2 級

所持者の通院自己負担全額助成を開始
11.10 認知症カフェ「よろまいせいかい」初開催
12.18 地域カフェ「カフェまえやま」初開催

平成 29 年（2017 年）

2. 7 市有形民俗文化財に指定　西之口区山車「雷神車」
27 第 2 次戸籍電算化システム稼働
3. 1「常滑市ごみ減量化推進計画 2017」を策定
「常滑市ごみ処理基本計画」を策定
31「常滑市水道事業ビジョン」を策定
「常滑市観光振興計画 2017」を策定
「常滑市病院事業改革プラン（平成 29 ～ 32 年度）」を策定
4. 1 放課後児童育成クラブの施設を新設（常滑児童センター 敷地内）
イオンモール常滑に、㈱エスチャイルが運営する事業所内保育事業所、エスチャイルイオンゆめみらい保育園常滑開園
3 在宅医療・福祉統合ネットワーク「トコタンとことこ常滑ネット」稼働
28 常滑焼などの「日本六古窯」が日本遺産に認定
7. 9 市庁舎の今後のあり方を考える市民会議（7.9 ～ 11.12、全５回）
8. 2 中部国際空港東・常滑りんくう地域が都市再生緊急整備地域に指定
11.27「第 4 次常滑市人材育成基本指針」を策定

平成 30 年（2018 年）

1.26「常滑市災害廃棄物処理計画」を策定
2. 1 市民病院訪問看護ステーション「きずな」開設
3. 1 児童数増加に伴い、常滑東小学校の校舎を増築
14 市有形民俗文化財に指定　奥条区山車「常石車」
23「常滑市公共施設アクションプラン」を策定
31 鬼崎南保育園 廃園
4. 1 社会福祉法人知多学園が運営するこども園あるこが開園
㈱ nexus が運営する小規模保育事業所 memorytree 飛香台保育園が開園
株式会社エスチャイルが運営する小規模保育事業所エスチャイルとこなめ駅前保育園が開園
精神障害者保健福祉手帳 1・2 級所持者の入院全診療科目自己負担全額助成を開始
市役所組織の改正（10 部 35 課）

5.24「常滑市新庁舎基本構想」を策定
7.12 常滑市･半田市医療提供体制等協議会を開催(7.12～10.21､全４回)
10. 1 ボートレースチケットショップ高浜がオープン
12 中部国際空港に複合商業施設「FLIGHT OF DREAMS」開業
12. 1 同報系防災行政無線の運用を開始（子局 87 局）

平成 31 年（2019 年）
1.24「常滑市新庁舎建設基本設計」を策定
2. 4 半田市と常滑市の病院連携協議に関する合意書等調印式
3.15 丸山保育園大規模改修工事完了
26 大谷土地区画整理事業竣工
31 体育練習場を閉鎖
4. 1（一社）とこなめ観光協会設立
21 市長、市議会議員一般選挙執行
（投票率 52.12%、立候補者－市長2人、市議会議員 20 人）
26 市長に伊藤辰矢氏就任

令和元年（2019 年）
6.16 半田市立半田病院･常滑市民病院統合会議を開催（6.16､9.15）
7.10 第 24 回オーシャンカップを開催（～ 15 日）
10. 1 学校法人大和学園が運営する小規模保育事業所常滑大和キッズ保育園が開園
17 宜興市（中国江蘇省）と「友好都市提携」を締結

令和2年（2020 年）
2.12 常滑市防災ラジオの販売開始
3.13 鬼崎北保育園大規模改修工事完了
4. 1 子ども医療の対象を拡充し、中学1年生から3年生までの通院
自己負担額の全額助成を開始
路線バス運賃助成事業の試行開始（2年度間）
農業集落排水宮石地区、公共下水道へ編入
常滑市下水道事業について、地方公営企業法の一部適用を実施
10. 9 多屋土地区画整理事業竣工

令和3年（2021年）
1.16 ボートレースとこなめ防風施設運用開始
17 半田市立半田病院・常滑市民病院統合会議開催（書面開催）
2.16 半田市と常滑市の病院経営統合に関する基本協定書等調印式

3.17 とこなめデジタル化推進宣言
31 市庁舎竣工
4. 1 市役所組織の改正（10部36課）
常滑浄化センター流入ポンプ棟供用開始
7.27 とこなめゼロカーボンシティ宣言
10.16 とこなめ陶の森資料館リニューアルオープン
11. 6 ボートレースとこなめ新スタンドオープン
Mooovi、Gruun オープン
12. 4 市庁舎竣工式

令和4年（2022年）

1. 4 市庁舎移転・開庁
NPO 法人プレママクラブが運営する SAKAI 保育園が新築移転して開園
18 市立図書館供用廃止、本館の分散移転完了、こども図書室開設
3.15 三和南保育園大規模改修工事完了
24「第６次常滑市総合計画」基本構想を議決
31「第６次常滑市総合計画」前期基本計画及び「第２期常滑市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定
クリーンセンター常武閉鎖
31「常滑市観光戦略プラン2022」を策定
4. 1 市役所組織の改正（11部39課）
とこなめ中部高齢者相談支援センター開設
知多南部広域環境センター（ゆめくりん）開設
30 市民病院婦人科ウィメンズセンター竣工
6. 6 市民病院婦人科ウィメンズセンター診療開始
10. 1 コミュニティバス　グルーン運行開始
大曽公園多目的グラウンド オープン
10.25 第69回ボートレースダービーを開催（～30日）

令和5年（2023年）

2. 1 社会福祉法人知多学園が運営する小規模保育事業所さっぽが移転して開園
3.31 常滑浄化センター増設工事完了（水処理能力Ｖ＝5,900 ㎥ 計 19,100 ㎥）

4.23 市議会議員一般選挙執行
（投票率46.01%、立候補者21人）
26 市長に伊藤辰矢氏就任（2期目無投票）
5. 9 宜興市（中国江蘇州）と友好的な協力関係を推進する協定を締結
6. 1 波の音児童発達支援センターはまっこが新築移転
6.23 地方独立行政法人知多半島総合医療機構定款を議決
7. 1 市役所組織の改正（市長直轄組織「防災危機管理課」の設置）
企業版ふるさと納税により更新した明和児童館の運営開始
8.15 常滑市平和都市宣言

令和6年（2024年）

3.21 瀬木保育園の大規模改修工事完了
3.31 常滑幼稚園廃園
「常滑市地域公共交通計画」を策定
常滑武豊衛生組合解散
㈱エスチャイルが運営するエスチャイルイオンゆめみらい保育園常滑廃園
4. 1 市役所組織の改正（12部39課）
こども家庭センター開設
イオンモール常滑に、㈱エスチャイルが運営するエスチャイルりんくう保育園開園
子ども医療の対象を拡充し、高校1年生相当から3年生相当までの入通院自己負担額の全額助成を開始
4 ～ 市制70周年特別記念事業を実施
・第四回とこなめ山車まつり（11.3）
・TOUCH！TOKONAME（9.12~10.31）
・夢を叶えるお笑いステージ（R7.2.1~2.2）
6. 1 市制施行70周年記念式典を開催
7.19 給食センター竣工
9. 1 給食センター開設
11.26「常滑市立保育園・こども園再編計画」を策定
12.31 市観光プラザ閉所

令和7年（2025年）

1. 6 宿泊税の導入
3.31 市温水プールの大規模改修工事完了
4. 1 地方独立行政法人知多半島総合医療機構設立
4. 1 NPO法人プレママクラブが運営するSAKAI保育園がSAKAIこども園に移行
7. 1 給食センターから公立保育園への離乳食提供開始
8. 6 中部国際空港内に「ボートレースアンテナショップセントレア」をオープン
9.26 給食センターから公立保育園・小中学校への卵アレルギー除去食提供開始

令和8年（2026年）

3.28 国道247号常滑美浜バイパス全線開通
3.31 青海こども園廃園
4. 1 市役所組織の改正（11部36課）
本庁舎・保健センターの開庁（来庁受付）時間変更

2. 行政委員会

担当課等	名称
総務課	・選挙管理委員会
監査委員事務局	・監査委員
総務課	・公平委員会
教育委員会事務局	・教育委員会
農業水産課	・農業委員会
総務課	・固定資産評価審査委員会

3. 各種委員会等

担当課等	名称
防災危機管理課	・防災会議 ・国民保護協議会
総務課	・明るい選挙常滑市推進協議会 ・情報公開審査会 ・個人情報保護審査会 ・用地単価等審査会 ・行政不服審査会
秘書広報課	・表彰審査委員会
職員課	・特別職報酬等審議会
企画課	・とこなめ地方創生推進会議
市民協働課	・交通安全推進協議会 ・防犯協会 ・暴力追放常滑市民会議 ・子どもを守る会連絡協議会 ・区長会 ・常滑市地域公共交通協議会 ・市民協働推進委員会

担当課等	名称
健康推進課	・健康づくり推進会議 ・献血推進協議会 ・予防接種健康被害調査委員会 ・じん肺対策協議会 ・地方独立行政法人知多半島総合医療機構評価委員会
福祉課	・障がい者総合支援協議会 ・民生委員推薦会
高齢介護課	・地域包括ケア推進協議会
こども保育課	・心身障害児入園等審査委員会
子育て支援課	・子ども・子育て会議 ・青少年問題連絡協議会 ・要保護児童対策地域協議会
保険年金課	・国民健康保険運営協議会
とこなめ陶の森	・陶業陶芸振興事業基金運営委員会
都市計画課	・都市計画審議会 ・旅館建築審査会 ・常滑駅周辺土地区画整理審議会 ・空家等対策協議会
教育委員会	・社会教育委員会 ・公民館運営審議会 ・図書館協議会 ・文化財保護審議会 ・収蔵美術品審議会 ・給食センター運営審議会 ・スポーツ推進委員会 ・学校給食食物アレルギー対応委員会

4. 官公署等一覧

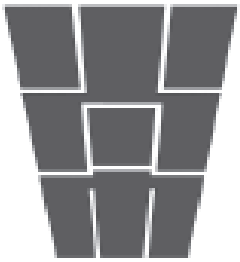
名　　称	所　在　地	電　話	ＦＡＸ
常滑市役所	飛香台 3-3-5	35-5111	35-4329
三和南保育園	金山字平井 120	42-0774	42-0774
三和西　〃	小倉町 8-110	42-0769	42-0769
鬼崎北　〃	住吉町 5-36	42-0612	42-0612
鬼崎中　〃	榎戸町 1-106	42-0772	42-0772
鬼崎西　〃	新田町 2-18-3	43-4122	43-4122
瀬木　〃	瀬木町 2-94	35-2645	35-2645
常石　〃	奥条 7-36	35-4823	35-4823
丸山　〃	山方町 7-156	34-4114	34-4114
西浦南　〃	古場町 3-89	35-4100	35-4100
小鈴谷　〃	大谷朝陽ケ丘 1-95	37-0164	37-0164
三和児童館	久米字西郷 18	43-5537	43-5537
西之口　〃	西之口 8-60	43-5721	43-5721
明和　〃	明和町 3-15	070-3256-0457	
常滑児童センター	瀬木町 1-105	35-3666	35-3666
西浦南児童館	古場町 7-16-3	34-6940	34-6940
子育て総合支援センター	神明町 3-35	43-4129	43-4136
家庭児童相談室	飛香台 3-3-5	47-6156	
常滑市社会福祉協議会	神明町 3-35	43-0660	43-0838
とこなめ北部高齢者相談支援センター	〃	43-0662	43-0839
とこなめ中部高齢者相談支援センター	りんくう町 2-20-3	84-0270	84-0271
とこなめ南部高齢者相談支援センター	苅屋町 1-58	34-7128	34-7070
デイセンターおおそ	大曽町 3-36	34-6585	34-6585
ワークセンターかじま	かじま台 2-167	35-6659	35-6673

名　　称	所　在　地	電　話	ＦＡＸ
愛知県後期高齢者 医療広域連合	名古屋市東区 泉一丁目6番5号	(052) 955-1227	(052) 955-1298
常滑市シルバー人材センター	神明町3-40	89-7722	89-7706
常滑市保健センター	飛香台3-3-3	34-7000	34-9470
常滑市営火葬場	字高坂23-35	34-3168	34-3168
常滑市一般廃棄物最終処分場	樽水字奥平		
中部知多衛生組合	知多郡武豊町字壱町田90-10	72-0876	72-0850
知多南部広域環境組合	武豊町字一号地11番地37	84-1007	84-1008
半田常滑看護専門学校	半田市東洋町2-45	24-0992	24-0993
とこなめ陶の森資料館	瀬木町4-203	34-5290	34-6979
とこなめ陶の森 陶芸研究所	奥条7-22	35-3970	34-6979
(一財) 知多地区勤労者 福祉サービスセンター	東海市高横須賀町枡形1-7 (東海市立勤労センター内3階)	(0562) 33-7401	(0562) 33-7447
廻船問屋瀧田家	栄町4-75	36-2031	36-2031
登窯広場展示工房館	栄町6-145	35-0292	35-0292
常滑市陶磁器会館	栄町3-8	34-8888	34-8880
愛知県農業共済組合半田支所	半田市横山町200	20-7811	20-7805
常滑市小脇公園	坂井字小脇10	37-1531	37-1532
大曽公園管理事務所	大曽町6-3	35-2797	35-2745
ボートレース事業局	新開町4-111	35-5211	35-5215
(地独)知多半島総合医療機構 知多半島りんくう病院	飛香台3-3-3	35-3170	34-8526
(地独)知多半島総合医療機構 訪問看護ステーションきずな	飛香台3-3-3	34-6700	34-6711

名　　称	所　在　地	電　話	ＦＡＸ
常滑市消防本部（署）	飛香台 3-1-2	35-0119	34-8777
常滑市消防署 南 出張所	苅屋字加茂 151	34-6119	34-6154
常滑市消防署空港出張所	セントレア 3-8-18	38-0119	38-0119
知多広域消防指令センター	半田市石塚町 3-5	20-1119	20-1120
常滑市教育委員会	飛香台 3-3-5	47-6129	34-7445
給食センター	苅屋字加茂 151-2	35-4001	35-3738
常滑市立図書館	大塚町 177	43-6639	47-6637
常滑市民文化会館	新開町 5-65	35-3111	35-3112
常滑市文化協会	〃	35-2920	35-2920
青海公民館	大塚町 177	43-6622	43-6622
中央　〃	新開町 5-65	35-6311	35-3112
南陵　〃	苅屋字加茂 151	34-4748	34-4748
常滑市教育支援センター	新開町 5-65	35-7348	35-7348
常滑市体育館	金山字下砂原 78-1	43-5111	43-8011
サザンアリーナ	苅屋字加茂 151	34-4748	
常滑市温水プール	大曽町 6-3	35-0454	35-0088
三和小学校	久米字諏訪山 183	42-0749	43-7263
大野　〃	大野町 10-70	42-1011	43-7268
鬼崎北　〃	住吉町 2-56	42-0222	43-7269
鬼崎南　〃	明和町 2-47	35-2422	34-6883
常滑西　〃	本町 3-136	35-2104	34-6951
常滑東　〃	瀬木町 4-100	35-2428	34-6969
西浦北　〃	井戸田町 3-177	35-2164	34-7094
西浦南　〃	古場字栗下前 5	35-4002	34-7167
小鈴谷　〃	大谷朝陽ケ丘 1-94	37-0021	37-0492
青海中学校	金山字南平井 13-1	42-0331	43-6472
鬼崎　〃	港町 3-1	42-0221	43-6473
常滑　〃	字二ノ田 16-14	35-2375	34-9340
南陵　〃	苅屋町 5-50	35-4005	34-9341
県立常滑高等学校	金山字四井池 10	43-1151	43-6442

名　称	所　在　地	電　話	ＦＡＸ
矢田公民館	矢田字青木 118	43-5717	
久米公民館	久米字松下 101	43-4009	
前山会館	金山字前田 111	42-2120	
石瀬公会堂	金山字北平井 99		
宮山〃	金山字油手 36		
小倉〃	小倉町 3-261-2	43-8263	
大野南集会所	大野町 6-36		
西之口公民館	西之口 8-1	42-2810	
蒲池コミュニティセンター	小林町 3-113-1	43-7364	
榎戸公会堂	榎戸町 1-52		
多屋公民館	虹の丘 5-74	35-5349	
北条区民会館	北条 2-103-1	34-5496	
瀬木会館	瀬木町 1-32	34-4827	
奥条会館オクトピア	奥条 7-31	34-3815	
市場会館	市場町 4-123		
山方〃	山方町 5-39		
保示〃	保示町 1-111		
樽水公民館	樽水町 4-77	35-4650	
西阿野〃	阿野町 7-18	34-3046	
熊野公会堂	熊野町 2-73		
古場〃	古場町 3-60	34-9630	
苅屋公民館	苅屋町 2-23	34-2165	
檜原公会堂	檜原字平井前 1-11	34-2999	
大谷〃	大谷字奥條 24-7	37-0070	
鈴渓会館	小鈴谷字荒子 103-1	37-1441	
広目公会堂	広目字前田面 1-2	37-0895	
坂井〃	坂井字落田 31	37-0984	
常滑浄化センター	新開町 6-3-2	35-0031	34-6478
常滑商工会議所	新開町 5-58	34-3200	34-3223

名　　称	所　在　地	電　話	ＦＡＸ
常　滑　警　察　署	新開町 5-57	35-0110	34-9198
常滑警察署西 之 口交番	西之口 8-2-1	35-0110	
〃　常滑駅前交番	新開町 3-180-1	35-0110	
常滑警察署久　米駐在所	久米字西前田 40-3		
常滑警察署古　場　〃	古場町 7-52		
常滑警察署小鈴谷駐在所	小鈴谷字梶田 15-2		
中　部　空　港　警　察　署	セントレア 3-8-3	38-0110	38-0121
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター常滑窯業試験場	大曽町 4-50	35-5151	34-8196
日　本　郵　便　株　式　会　社 常　滑　郵　便　局	栄町 1-83	35-2453	34-8320
日　本　郵　便　株　式　会　社 常滑郵便局セントレア分室	セントレア 1-1	38-0220	38-0221
中部空港海上保安航空基地	セントレア 1-2	38-8118	35-0889
中　部　国　際　空　港　（　株　）	セントレア 1-1	38-7777	



市 章

常滑市の「常」の字を、故杉本健吉氏が図案化したもので、市民の団結と市勢の発展が表されている。
（昭和 30 年 6 月制定）

市キャラクター
“トコタン”

プロフィール
誕生日／平成 13 年 8 月 1 日
身　長／約 2m
体　重／測定不能
趣　味／常滑焼の器に注いだ地酒で乾杯！、セントレアからの旅行、ボートレース
好きな食べ物／どて丼、のり、あさり メジロの干物、押し寿司

市の木“クロマツ”
　みどりを育て、みどりを守り、みどり豊かな住みよい都市づくりのために、昭和 49 年 3 月、市制 20 周年を記念して市の木に「クロマツ」が選定された。

市の花“サザンカ”
　緑と花のある美しい街づくりのため、昭和 56 年 2 月、市の花に「サザンカ」が選定された。

市政概要　［令和８年度版］

令和８年９月１日発行

発　行　　常滑市飛香台3丁目3番地の5
　　常　　滑　　市
編　集　　企画部　秘書広報課